

Feel the arts
伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール
Spring 2012
Vol.21

4月21日(土)～5月22日(火)



国宝 上杉本洛中洛外図屏風
原本展示

特別展 上杉鷹山の財政改革

「国と民のしあわせ」



2012年4月14日(土)－6月3日(日)

休館日:5月23日(水)

国宝 上杉本洛中洛外図屏風(部分) 米沢市上杉博物館
鈴木 実作 上杉鷹山坐像 米沢市上杉博物館
左近司惟春筆 春秋耕作図屏風(部分) 米沢市上杉博物館



特別展

上杉鷹山の財政改革

～国と民のしあわせ～

財政難に苦しむ米沢藩の改革を成功に導いた九代藩主上杉鷹山について、博物館の常設展示室でも多くのスペースとさまざまな手法を用い概要紹介をしています。このたびの展覧会では概括的な展示から、テーマを掘り下げてその実像に迫れるよう、財政改革に焦点をあててご紹介いたします。誰のための改革かを念頭におき、危機への備えと対応、産業の創出と流通、豪農・商人の力、養老と養育の時代等の内容で、鷹山の取り組みを検証していきます。



山形県指定文化財 松川舟運図屏風(右隻) 宮坂考古館

◆講演会

5/19(土) 14:00～16:00 伝国の杜2階大会議室 聴講無料 先着120名
「養育、養老の時代と鷹山」 講師：東北学院大学教授 菊地慶子氏

◆ギャラリートーク(展示解説) ※いずれも企画展示室 要特別展入場料

4/14(土) 10:00 「特別展、見どころ解説」 米沢市上杉博物館 学芸主査 角屋由美子
4/21(土) 14:00 「上杉鷹山と現代に生かす儉約」 九里学園高等学校教諭 遠藤 英氏
4/28(土) 14:00 「上杉鷹山、借金の返し方」 米沢女子短期大学准教授 原淳一郎氏
5/12(土) 14:00 「危機に立ち向かう鷹山」 米沢市上杉博物館 学芸主査 角屋由美子

◆入館料

一般600円(480円) 高大生400円(320円) 小中生250円(200円) ※()は20名以上の団体料金

※本展覧会は常設展示室と一体で開催しますのでこの金額で全館ご覧いただけます。

常設展示室

上杉文華館

今年のテーマ

～国宝「上杉家文書」が伝える贈答～

国宝
上杉本
洛中洛外図屏風
原本展示

4月21日(土)
～5月22日(火)

国宝に指定されている「上杉家文書」には戦国時代や江戸時代の生活についての情報を持つ古文書が多数含まれています。その一つが「贈答」です。「贈答」からは高価な美術品から季節感あふれる食品、日常の品々まで具体的な品目が登場し、それをやりとりする人々のすがたを垣間見ることができます。贈答をめぐる人々のすがたを具体的に紹介していきたいと思います。また、「国宝上杉本洛中洛外図屏風(複製)」も展示します。

- ① 3月27日(火)～4月24日(火)
「贈り物が必要なとき」 CT3/31(土)
- ② 4月26日(木)～5月22日(火)
「春らしきもの」 CT5/6(日)
- ③ 5月24日(木)～6月26日(火)
「海外の文物」 CT5/26(土)
- ④ 6月28日(木)～7月24日(火)
「美術品はいかが」 CT6/30(土)
- ⑤ 7月26日(木)～8月21日(火)
「夏らしきもの」 CT7/28(土)
- ⑥ 8月23日(木)～9月25日(火)
「教養を広げる」 CT8/25(土)
- ⑦ 9月27日(木)～10月23日(火)
「鷹いろいろ」 CT9/29(土)

CT：展示解説 各日14:00～

企画展

日本の洋画始まる日本近代洋画への道

～山岡コレクションを中心に～

6月9日(土)～7月16日(月・祝) 休館日:6/27(水)
一般500(400)円 高大生350(280)円 小中生250(200)円

日本の近代洋画の始まりは西洋文化の積極的な導入が推し進められた幕末から明治にかけてのことでした。初めて西洋の絵を目にした当時の画家たちにとって、何よりも新鮮な驚きだったのは、その迫真的な表現でした。その「リアル」な表現に魅了された彼らは、さっそく西洋絵画の技法を身につけようと試行錯誤を繰り返し、次第に新しい芸術の創造を目指して一歩ずつその道を歩みだしていきました。



「二人の少女」青木繁

この展覧会では、ヤンマーディーゼルの創業者である山岡孫吉氏(1888-1962)の蒐集品で、日本近代洋画史の宝庫といえる山岡コレクションを中心に、日本近代洋画の草創期を振り返ります。

主な紹介作家：
司馬江漢・亜欧堂田善・高橋由一・
五姓田義松・黒田清輝・藤島武二・
青木繁など約70作家

※協力(財)日動美術財団
当館アートコレクションから
修復後 初お披露目します
橋貞雄「洋装せる菊子立像」

企画展

昭和の家族 伝えるところ ～安部朱美人形展～

7月28日(土)～9月30日(日) 休館日:8/22(水)、9/26(水)
一般400(320)円 高大生300(240)円 小中生200(160)円

日本が貧しくも豊かに過ごしていた時代、昭和。そこでは「家族」が深い絆を保ち、お互いを慈しみ、やさしく見守り、そして時には厳しく、また頼りながらも温かな時間を過ごしていました。そして「家族」の絆は、隣近所に、町全体へと広がり、更に大きな絆を生み出しとりまく自然とともに人々はこころ豊かに暮らしていた時代でした。本展ではそんな「家族の絆」と「豊かなこころ」を人形を通して伝えていきます。創作人形作家安部朱美さんの創り出す人形の世界はそんな伝えるべき世界を表現する「ちから」を持っています。石粉粘土から生み出される造形の美しさとそこに込められた「家族」というメッセージを感じていただければ幸いです。



「ちゃぶだい囲んで」(2009) 石粉粘土・和紙

安部朱美氏による
オープニング
ギャラリートーク
&サイン会
7/28(土)
①11:00～
②14:00～

今後の
展覧会

10月6日(土)～11月25日(日)
企画展「美の系譜～国画会と山形～(仮)」

12月8日(土)～2月17日(日) 企画展「米沢藩絵図の世界(仮)」
2月23日(土)～3月31日(日) 企画展「上杉家文書国宝への道～修復と紙の世界～」

教育普及事業

たいけん・はっけん・ものづくり

2012.4~2012.9

プレイショップ



簡単な造形を通して
ものづくり・発想の
たのしさを。
苦遊びや手わざも体験！

無料で体験できます。（毎月第4金曜日、
ワークショップ等の開催日はお休みです）

マンスリー造形体験メニュー

- 4月 春のおりがみ
- 5月 Myめんこづくり
- 6月 色であそぼう・体験！すみながし
- 7月 おりひめになろう
- 8月 色であそぼう・スパッタリング
- 9月 秋のおりがみ



ワークショップ



さまざまなジャンルの
「創る・見る・聞く・
感じる」プログラムを
提供します！

*募集制ワークショップは1ヶ月前から申込受付。
この他のプログラムは8ページをご覧ください。

体感ミュージアム

「潜入！誰も知らない博物館」

5月12日(土)13:30~

対象:どなたでも(小学生以下は
保護者と一緒にご参加ください。)

定員20名

参加費:500円

*募集開始4/12(木)~

「自然のものでつつむむすぶ
~笹巻き~」

6月23日(土)13:30~

対象:どなたでも

参加無料(申込不要)

*材料がなくなり次第終了します。

チルドレンキュレーターズ
新規メンバー募集

当館では平成17年からこども
学芸員を育成しています。今年も
新メンバーを募集します。
博物館の展示や教育普及事業の
企画や準備を当館学芸員と一緒
に行います。

募集期間:2012.4/2(月)~5/8(火)
活動開始:5/12(土)~

対象:小学4年生~中学3年生

定員:10名程度

参加費:年間1000円

(その他交通費などがかかる場合があります)

申込:お電話・ご来館などでお申込
下さい。

出前授業・ミュージアムスクール

洛中洛外図屏風のレプリカや郷土作家の作品を教室で！お気軽にご相談ください。



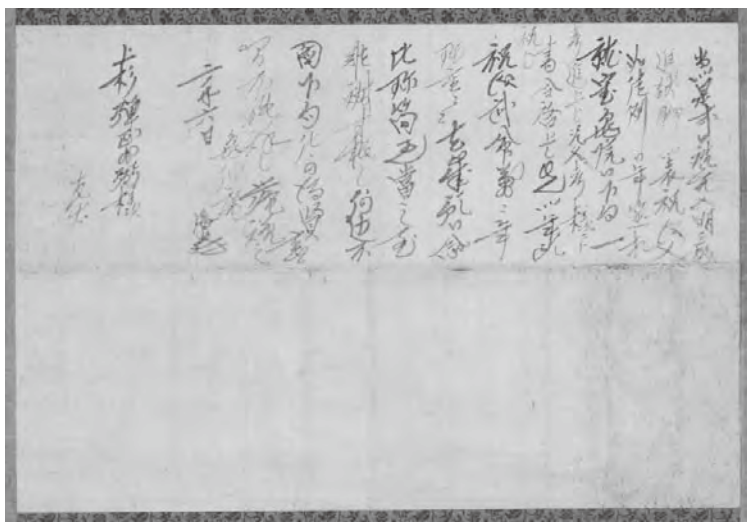
問合せ:
教育普及担当
0238-26-8001

収蔵品

学芸ノートから

(年未詳) 2月6日海山元珠書状

一幅 35.6×52.9cm



妙心寺塔頭亀仙庵の住職海山元珠が第2代米
沢藩主上杉定勝に宛てた書状で、新年のあいさ
つを述べて扇やお守りなどを贈ることや、前年
の定勝からの書状に対する礼などが記されてい
ます。京都・江戸間の音信を確認できます。

海山元珠は上杉景勝正妻菊姫の葬儀を執り行
い、直江兼続の法名「達三」の解釈を示した説
(米沢市上杉博物館蔵)を上杉氏重臣千坂高信
の求めに応じて記すなど、上杉家とゆかりの深
い禅僧です。また、元和9年(1623)6月
に上洛中の定勝のもとに見舞いに訪れ、寛永3
年(1626)の上洛時には定勝と連句会を行
い、発句と挙句を詠んでいることが『歴代年譜
定勝公』に確認できます。

海山の師である妙心寺住持南化玄興は、『宋
版史記』・『宋版漢書』・『宋版後漢書』(国
宝・国立歴史民俗博物館蔵)をはじめとする漢
籍類、またさまざまな漢詩文に関する知識を直
江兼続に授けました。米沢に開かれた禅林寺の
開山九山宗用もまた妙心寺115代住持となり、
寛永5年の紫衣事件に際して、その紫衣着用資
格が問題視されると、上杉氏は妙心寺と連携し
て、その資格の確認・維持に努めたことが明ら
かにされています(斎藤夏来「徳川政権の成立
と紫衣事件」『禅宗官寺制度の研究』吉川弘文
館、2003年)。

上杉氏と妙心寺の関係は深く、それについて
考える一つの素材になる書状とみられます。

ホール催事案内 ▼

- ・掲載の内容は追加・変更となる場合があります
- ・伝国の杜ファンクラブ会員は、一部の公演を除きおひとり様2枚まで1割引で購入できます。ご入会等詳しくはお問合せください。(ファンクラブ概要は7ページ)

才能ある若き音楽家たち、大募集！

デビュー！～置賜ゆかりの若手音楽家によるコンサート 2月(予定)

置賜ゆかりの若手音楽家の発掘・育成を目指す「デビュー！」コンサートの出演者を募集します。オーディションを経て出演者を決定。たくさんのご応募お待ちしております！

【応募資格】

- ・クラシック音楽について専門的に研鑽を積み、意欲を持って演奏活動を行っている方(学生可)
- ・平成24年3月31日現在、30歳未満であること



・置賜地方の出身・在住等縁のある方
【募集楽器】作曲・声楽・管弦打楽器・ピアノのいずれか(要問合せ)
【受付】申込用紙に音源を添えて提出 4月15日(日)から9月15日(土)
【審査員】山響音楽監督 飯森範親氏、(財)米沢上杉文化振興財団理事長
 ※詳しくはお問い合わせ下さい。
■公演予定
 時期:2月(予定) 会場:伝国の杜
 出演者数:5～7名(組)程度
 チケット:全席自由 一般1,000円 学生500円(当日各500円増)

山響創立40周年を祝って

山形交響楽団ユアタウンコンサート2012米沢公演 5/20(日) 15:30開場 16:00開演

ホール
 飯森範親(指揮) ダニエル・トリフォノフ(ピアノ:2011年チャイコフスキー国際コンクールグランプリ受賞者)
 プログラム:西村 朗「弦楽のための悲のメディテーション」(山響創立40周年記念委嘱作品) チャイコフスキー「ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調」
 プラームス「交響曲 第2番 二長調」
 指定席4,000円 自由席3,000円 学生席(自由席)1,500円(当日各500円増)
 ★FC割引あり チケット発売中
 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽アズム館
 共催:(社)山形交響楽協会
 ※未就学児はご遠慮ください。



昨年のチャイコフスキー国際コンクールではグランプリ、また2010年のショパン国際コンクールでも第3位入賞の、ロシアの新鋭ダニエル・トリフォノフが出演！【上杉敏子基金】より親子10組ご招待。詳しくはお問合せください。

ギターとともに“歌”を届ける新しい旅へ

個性派メンバーここに結集！

山形の歌姫ふたび登場！

宮沢和史 寄り道四十七次～花鳥風月～ 6/7(木) 18:30開場 19:00開演

ホール 全席指定4,000円 ★FC割引あり
 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽アズム館、チケットぴあ ※未就学児はご遠慮ください。
 FC先行予約4/4(水) 一般発売4/12(木)

「鳥唄」の作者として、またTHE BOOMやGANGA ZUNBAのリーダー、ヴォーカリストとして知られる宮沢和史による、ギター弾き語りコンサート。矢野顕子など他のアーティストへ提供した歌も演奏。“みやさん”の部屋に遊びに行くような気持ちで、気軽に観きにいらしてください。



Jazz Cafe Live I & II

① 6/29(金) 19:00開演
 ② 10/12(金) 19:00開演

I. 林 宏樹カルテット

林 宏樹(sax) 鈴木次郎(g) 佐藤弘基(b) 秋保太郎(d)
 昨年、ボーカリストMIKAと共に出演した仙台在住のサクソ奏者・林 宏樹。スタンダードやファンク、フュージョンまで、様々なジャンルで活動する林が、ロックからボサノバまでこれまた幅広い引き出しを持つメンバーと、オリジナリティにこだわったアレンジでスタンダードやオリジナルを聴かせてくれます。

II. 斎藤 葉 with 渋谷光晴トリオ

斎藤 葉(vo) 渋谷光晴(d) 大村武司(p) マッシュ櫻井(b)

2006年にも出演した山形在住のジャズボーカリスト・斎藤 葉を迎えます。カーペンターズや映画音楽も、ジャズアレンジで登場するかも…。バックバンドは、仙台を拠点に活躍する実力派が勢ぞろいです。

場所:ミュージアムカフェ・カルチャー 全席自由・1ドリンクつき
 前売800円 当日1,000円 ※100席限定 ☆FC割引なし ※未就学児不可 伝国の杜のみ取扱
 I. FC先行予約4/18(水) 一般発売4/26(木) II. FC先行予約8/8(水) 一般発売8/16(木)



“たい平ワールド”ご期待あれ！

わかると面白い！できると楽しい！

懐かしの夫婦デュオがパワーアップ！

伝国の杜・真夏のらくご会 林家たい平独演会 7/22(日) 13:30開場 14:00開演

ホール ★FC割引あり
 全席指定 前売3,000円 当日3,500円
 共催:オールドキッズ
 FC先行予約受付4/11(水) 一般発売4/19(木)
 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店
 ※未就学児はご遠慮ください。



毎年好評の落語会。今回は真夏に開催となります。今回は笑点でもおなじみ、テレビで大活躍の林家たい平師匠が米沢に再登場。今回は老若男女を楽しませる朗らかな笑顔とたい平ワールドと呼ばれる最高の落語をたっぷりお楽しみいただきます。

なつやすみ ファミリー狂言会

日時未定

ホール(能舞台) ★FC割引あり
 全席自由 一般1,500円 高校生以下500円
 5/23(水)FC先行予約受付 5/31(木)一般発売
 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、ほか
 ※5才未満のお子様はご遠慮ください。



子どもたちが大人と一緒に楽しめる狂言公演です。難解なセリフを現代の言葉に置き換えたり、解説をコント風にする等の工夫も。狂言独特の所作がつまった『狂言たいそう』を覚えたら、たのしき倍増！

ダ・カーポ デビュー40周年記念コンサート(仮) 8/29(水) 18:00開場 18:30開演

ホール ★FC割引あり
 全席自由 前売3,000円 当日3,500円
 5/23(水)FC先行予約受付 5/31(木)一般発売
 伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、音楽Azm館米沢店
 ※未就学児はご遠慮ください。



大ヒット曲「結婚するって本当ですか」「野に咲く花のように」「宗谷岬」を中心に、子育て中の方に人気の「はじめの目」等、ダ・カーポの美しい詩とメロディに、心が洗われるようと大人気のコンサートです。

20周年連続公演！

MYSTERY NIGHT TOUR2012 稲川淳二の怪談ナイト

9/14(金)
18:30開場19:00開演

ホール 共催：ノースロードミュージック
全席指定 前売4,999円 当日5,300円 ☆FC割引なし
FC先行予約6/13(水) 一般発売6/23(土)
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、チケットぴあ 他
※未就学児はご遠慮ください。



「公演当日、何らかの怪
奇現象が引き起こした不
慮の事故に関して、主催
者側は一切の責任を負い
かねます」というアナウ
ンスが…怖いだけでは
ない怪談の数々。幅広い年
齢の方にお楽しみ頂けま
す！みなさま心してご来
場ください。

あなたの生活に潤いプラス。ちょっと大人の演奏会はいかが？

リサイタルシリーズⅠ "悠久の調べ" 姜建華(二胡)&楊宝元(中国琵琶)

第1回 11/7(水)
18:00開場 18:30開演

ホールの雰囲気・特徴にぴったりのリサイタルを連
続開催。中国古来の楽器"二胡"の第一人者で、天才的
なテクニックと豊かな音楽性で世界各地でオーケス
トラとの共演も多い姜建華。東西の融合から生まれた
楽器の魅力を紹介します。



リサイタルシリーズⅡ "天使の歌声" 米良美一&緑川まりX'masコンサート

第2回 12/12(水)
18:00開場 18:30開演

シリーズ第2回目は透明感あふれる歌声と豊かな音
楽性で海外での評価も高い米良美一と、ソプラノの緑
川まりのデュオ。クリスマスにぴったりのプログラム
をお贈りします。

(ピアノ：長町順史)



シ
リ
ー
ズ
共
通

ホール 全席自由2,000円 当日2,500円 ★FC割引あり
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店、
音楽Azm館米沢店 FC先行予約8/8(水) 一般発売8/16(木)
※11/6(火)までシリーズ割引券もあります。(伝国の杜取扱い)
※10席以上の団体割引「ミニプレイガイド制度」もあります。
※未就学児はご遠慮ください。

能楽の世界をのぞいてみませんか

平成24年度 山形県能楽の祭典 9/9(日) 9:30～17:00

ホール 入場無料
参加予定団体：伝国の杜こども狂言クラブ、
米沢金剛会、長井金剛会、川西金剛会、米沢観世流謡
曲同好会、山形橘会、緑英会、朝諷会、山形緑蔭会、
山形小の会、緑笠会、緑弘会、緑鳳会、上山謡曲会、
喜多流羽謡会、松筆会(新庄)ほか



山形県内各地で能楽(謡曲・仕舞・囃子・
狂言)を愛好する団体が一堂に会します。
「伝国の杜こども狂言クラブ」も出演。小
舞・狂言を披露する予定です。

おきたまの秋空に響け！

吹奏楽の日コンサート2012 10/7(日) 時間未定

内奏会場：ホール
外奏会場：ピロティ(大屋根の下)
入場無料・全席自由
※参加団体：置賜地区吹奏楽連盟加盟団体および
参加意思のある置賜地区内の団体
(期限までに申込が必要。8月中旬締切予定。)



10回目となる毎年恒例のコンサート。小中
高校の吹奏楽部や社会人バンドに所属する
アマチュア楽器族が一堂に集い秋空にむか
ってサウンドを響かせます。

親子で一緒にオーケストラ！

親子でたのしむ音楽会 2/3(日) ～ケルト・バイユ・パイユによるコンサート～ 13:30開場14:00開演

全席自由 前売500円 当日800円 ☆FC割引なし
FC先行予約11/21(水) 一般発売11/29(木)
伝国の杜、大沼米沢店、イオン米沢店、米沢楽器店
出演：米沢東高音楽部弦楽班・声楽班、山工工部・米
短アカデミーストリングス合奏団、米沢フィルハーモニー
管弦楽団、竹谷智(指揮)、ヴォーカルアンサンブル
「ケルト・バイユ」ほか



昨年度、初めて合唱やお芝居も加わった「親
コン」。今回も、未就学児から楽しめる、また出演者
ももちろん楽しいコンサートを目指します。

プログラム：「星に願いを」
「アンパンマンのマーチ」
「威風堂々第一番」他

チケット購入方法 ※購入後は主催者の都合で公演が中止となる場合を除き、払い戻してきませんのでご注意ください。

- (1) 伝国の杜で
◇土・日・祝日を含め開館日の9時から17時まで取り扱いをしております。発売初日も9時からご購入いただけます。
◇事務室での購入か、電話予約が可能です。予約後は1週間以内に事務室で引換をするか、郵便振替をお願いします。
- (2) プレイガイドで
◇公演ごとに決められたプレイガイドで、各店舗の営業時間内に取り扱い窓口でご購入いただけます。
◇主催者の都合により販売期間内にプレイガイドでの取り扱いを終了する場合がありますので、予めご了承ください。

その他事業も続々開催決定！ (詳細は「伝国の杜だより」秋号に掲載)

- ・宝くじ文化公演
わらび座ミュージカルおもひでぼろぼろ
＊デビュー！～置賜ゆかりの若手音楽家によるコンサート～
- ・五人囃子コンサート「能楽堂のひなまつり」
- ・能楽7カトリチ事業(学校訪問活動)

こども狂言クラブ

新規メンバー募集中

伝国の杜こども狂言クラブは、能舞台で小舞や狂言の稽古を重ね、その成果を毎年3月の発表会で披露しています。月2回と夏休みなど学校休業日に狂言師の指導のもと稽古を行い、併せて着物や足袋、扇の扱いなど日本の伝統的な文化に親しんでいます。小中学生の皆さん、どうぞご参加ください。



こども狂言 附子

主な発表：上杉まつりさくらに舞う会(5月)、山形県能楽の祭典(9月)、雪灯
籠まつり雪に舞う集い(2月)、置賜こども演劇祭(3月)、春休み発表会(3月)

平成24年度の予定
稽古：
5/13(日)、6/3(日)、6/24(日)、
7/15(日)、7/28(土)、8/1(水)、
8/2(木)、8/26(日)、10/28(日)、
11/11(日)、11/25(日)、12/9(日)
1/19(土)、2/2(土)、2/24(日)、
3/2(土)、3/19(火)

最近の催事から

■10月8日(土)～11月6日(日)
特別展
洛中洛外図屏風に描かれた世界

国宝の上杉本と共に重要文化財の舟木本、林原本を一度にご覧いただける大変貴重な機会となりました。立正大学教授黒田日出男先生の講演会も大盛況に終了しました。



■1月29日(日)
「親子で楽しむ音楽会」

今回はじめて指揮者体験コーナーを開催。ビゼー「カルメン」より「闘牛士の行進」を、みなさん堂々と指揮してくださいました。



■2月19日(日)
「桂歌丸独演会」

テレビでおなじみ、桂歌丸師匠の独演会。会場には大入りのお客様の笑い声があふれ、古典落語の世界を存分に楽しんだひとときでした。



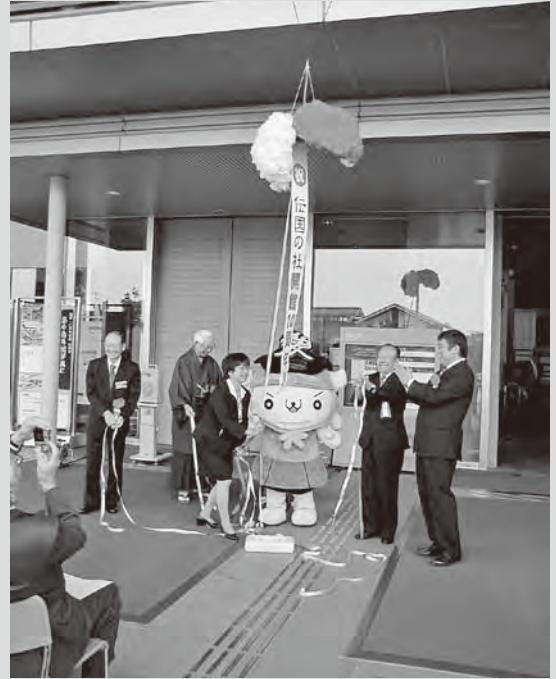
■2月10日(金)
ナイトツアー
「刀剣の魅力をさぐる」

企画展「よみがえる赤羽刀 米沢ゆかりの刀剣」の関連事業として開催。参加者の皆さんは実際に刀剣を間近で鑑賞し、熱心に見入っていました。



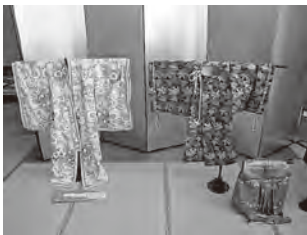
伝国の杜 10周年

伝国の杜は昨年9月29日に開館10周年を迎えました。10月8日、特別展の開幕に合わせ記念のセレモニーを開催しました。ご来賓の方々よりご祝辞を頂戴した後、登場してくれたかねたんを中心にくす玉を割って伝国の杜の10歳を祝いました。今後とも皆さまに喜ばれる伝国の杜を目指して参りますので、当館をどうぞよろしくお願いいたします。



山形おきたま雛回廊 2/1～3/31

「おきたま雛回廊」へ協力参加しました。今年は館蔵品のほか、山形おきたま観光協議会が募った雛人形も展示され、賑やかな内容となりました。体験学習室でのおひな様の衣裳の着付け体験も好評でした。



■情報ライブラリー



情報ライブラリーの情報検索パソコン「置賜たまたま箱」では、置賜の歴史・文化財・先人等の映像番組を視聴できます。

例えばこんな番組を見てから、実物を鑑賞するのもおすすめです。

玉手箱→映像を見る→文化財

「上杉本 洛中洛外図屏風修復の記録」
「上杉本 洛中洛外図屏風複製の記録」

今年は「上杉氏のルーツ」の映像番組が新たに加わる予定です。ときどきチェックしてみてください。

■ミュージアムショップから

<http://uesugi-museum.jp>

春の特別展にちなみ、鷹山グッズをピックアップしてみました！

図録「上杉鷹山の財政改革-国と民のしあわせ-」(2012年)※特別展に合わせて発売
図録「上杉鷹山 改革への道」(2007年)1,000円
図録「鷹山公とその時代」(1997年)1,500円
ポストカード 上杉鷹山 80円
手ぬぐい「なせばなる」800円

手拭いはお弁当包みなどにも。

平成23年度発行の図録も好評発売中

「上杉家のルーツ」1,800円
「洛中洛外図屏風に描かれた世界」1,000円
「本間国雄-旅に生きる-」1,000円
「米沢の刀工 よみがえる赤羽刀」1,500円





広げよう 文化ボランティアの輪

観光インフォメーション

- ・開催中の展覧会や催事の案内
- ・飲食や土産物店の案内
- ・史跡巡りなど街あるきのルート案内 など

公演レセプション

- ・ホール内の案内
- ・開演中の客席ドア管理
- ・遅れたお客様への対応 など

教育普及

- ・体験学習室での造形体験の支援
- ・ワークショップ参加者の支援
- ・学校への広報活動、出前授業の支援など

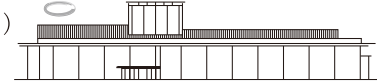
3つの部門で
新メンバー募集中

お問合せ 26-8000(サポーター担当)

教育普及サポーターの活動より



平成23年度は、体験学習室から飛び出し、出前授業のスタッフとして活動の場を広げています。24年度もどんだん外に出てより多くの方たちとのつながりを増やしていきます。



もっと楽しむ!

平成24年度 伝国の杜 ファンクラブ会員募集

年会費

- 一般会員 2,500円
- 学生会員 1,000円
- ジュニア会員 500円

□申込方法:

ファンクラブ入会申込書に年会費を添えて、伝国の杜事務室にてお申ください。

■お問合せ 0238-26-8000

※会員期間は4月1日～翌年の3月末日までです。

会員 特典

- ・会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館できます。(同伴者1人は団体割引)
- ・置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき2枚まで・一部公演のぞく)
- ・「伝国の杜だより」事業ちらし、ファンクラブ会報の送付(年5回程度)
- ・ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品5%割引
- ・ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

日時■平成24年6月17日(日)10:30～15:00

本館

第22回 市民茶会

入場無料(茶券が必要です)

茶券の配布 5月17日(木)～

配布場所 米沢市座の文化伝承館、市役所総合案内、伝国の杜
協力 米沢茶道連合会

静山庵 裏千家 長谷川宗美先生 1号室 玉川遠州流 佐藤松彩先生
2号室 表千家 高橋宗愛先生

※ハンカチ、白い靴下を必ずご持参ください。※素足、ストッキングでの入室はできません。



茶会に参加するのは初めて、という方のための「市民茶会」です。二度目の方は、まだいらしたくないお友達をぜひお誘いください。

問合せ: 米沢市座の文化伝承館
0238-23-8009(火曜休)

会期■6月16日(土)～6月24日(日) 休館日:6月19日(火)

蔵

米沢 あの日 あの時

～小貫幸太郎氏の写真から(仮)

開館時間:9:00～17:00(入場は16:30まで) 入場無料



米沢のくらしやまつり、文化といった我々の日々の生活は、時代によってさまざまなすがたを見せます。この展示では今は懐かしい米沢や置賜のすがたや、現在にもつながるかつての風景を、小貫幸太郎氏が撮影した写真で振り返ります。

座の文化伝承館 自主事業



日時■平成24年9月22日(土)①15:30～ ②18:00～

蔵

座ってたのしむ小さなステージ

語り「富子の独り言」

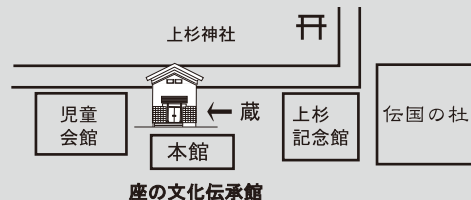
～米沢と吉良の絆～

出演■田中ふみえ(語りグループ「ふみの会」代表)

定員■各回30名 ※入場無料(要整理券)

8月9日(木)～座の文化伝承館・伝国の杜にて配布

愛知県西尾市(旧吉良町)で語りグループを主宰する田中ふみえさんが出演。吉良上野介の妻・富子から見た忠臣蔵を語る『富子の独り言』を披露するほか、田中さんが手がける語りの作品をお聴きください。



*座の文化伝承館は一般の方もご利用頂けます。お茶会・お話し会・展覧会にどうぞ。

展覧会

教育普及事業

ホール

	展覧会	教育普及事業	ホール
4	G: ギャラリートーク C: コレクショントーク (企画展示室展示解説) (常設展示室展示解説) 企画展示室 4/14(土) ↓ 6/3(日) 特別展 上杉鷹山の財政改革 ～国と民のしあわせ～ 休館日: 5/23(水) 講 5/19(土) 14:00 G 4/14(土) 10:00 ※2ページ参照 4/21(土) 14:00 4/28(土) 14:00 5/12(土) 14:00 ★5/5小中学生展示室入場無料 常設展示室 上杉文華館 ◇テーマ 3/27～4/24 贈り物が必要なとき ◇海外の文物 5/24～6/26 C 5/26(土) 14:00 洛中洛外図屏風 原本展示 4月21日(土)～5月22日(火)	○: 自由参加制ワークショップ(申込不要) ■: 募集制ワークショップ(要事前申込) □: 連続ワークショップ活動日 ■5/12(土) 潜入! 誰も知らない博物館 □5/12(土) チルドレンキュレーターズ活動日 ■6/16(土) 親子でいつでも晴れの かさをつくろう! ○6/23(土) 笹巻き作りに挑戦 □6/23(土) チルドレンキュレーターズ活動日 ■6/28(木) ナイトツアー楽しい美術鑑賞 ■7/1(日) 型絵染入門 ■夏休みものづくりルーム 8/4(土) 刺子入門 8/4(土) 人形をつくろう ■夏休みものづくりルーム 8/10(金) ミニチュアをつくろう ～パティシエになろう～ ■8/31(金) ナイトツアー 「昭和の家族-伝えるきずな-」を考える ■9/21(金) 和の時間 包むころ風呂敷	こども狂言クラブは1年を通して活動しています。見学や体験を希望される方は事前にご連絡ください。 5/4(金) 上杉まつり さくらに舞う会 5/20(日) 山形交響楽団 ユアタウンコンサート2012米沢公演 6/7(木) 宮沢和史寄り道四十七次 ～花鳥風月～ 6/29(金) Jazz Café Live 1 ～林宏樹カルテット～ 7/22(日) 伝国の杜・真夏のらくご会 林家たい平独演会 8/29(水) ダ・カーポデビュー40周年 コンサート(仮) 9/9(日) 平成24年度山形県能楽の祭典 MYSTERY NIGHT TOUR2012 9/14(金) 稲川淳二の怪談ナイト
5			
6			
7	企画展 日本の洋画始まる 日本近代洋画への道 ～山岡コレクションの名品～ 休館日: 6/27(水) G 6/9(土) 14:00		
8	企画展 昭和の家族 伝えるきずな 安部朱美人形展 7/28(土) 休館日: ↓ 8/22(水) 9/30(日) 9/26(水) 安部朱美 オープニング ギャラリートーク&サイン会 7/28(土) ①11:00～ ②14:00～ 肩たたき	◇美術品はいかが 6/28～7/24 C 6/30(土) 14:00 ◇教養を広げる 8/23～9/25 C 8/25(土) 14:00 ◇鷹いろいろ 9/27～10/23 C 9/29(土) 14:00	
9			

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」
(右隻第六扇)

室町時代 狩野永徳筆
原本展示4月21日(土)～5/22(火)



旧斯波氏邸前で行われている鶏合わせ(闘鶏)の様子。雄鶏を戦わせて勝敗を決します。宮中では3月3日の春の行事として行われましたが民間にも広まり、賭け事を伴うようになったと言われます。左右に立派な馬が描かれ、興じる人々の身分や人間関係がさまざまに推測されます。

◆利用案内◆ ※休館日等は管理の都合上変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000(代) 米沢上杉文化振興財団
0238-26-2660 (FAX)
0238-26-8001 (米沢市上杉博物館)
0238-26-2666 (置賜文化ホール/チケット・施設利用)
ホームページ <http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>
ブログ <http://samidare.jp/denkoku>
博物館開館時間: 9:00-17:00 (入館は16:30まで)
博物館休館日: 4月-11月 第4水曜日(休日の場合その直後の平日)
12月-3月 毎週月曜日(休日の場合その直後の平日)
年末(今年度は12/25-12/31)
※年始 1/1-1/3は休まず開館します。
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始(休日の場合その直後の平日)
博物館入館料: 常設展 一般400(320) 高大生200(140) 小中生100(60)
()は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途
※特別展「上杉鷹山の財政改革」期間は常設・企画
一体型料金のため異なります。

「伝国の杜」の「伝国」という言葉は、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。